

【 第20回女子ジュニア世界選手権 】

2016年 7月 3日 ~ 17日

ロシア ・ モスクワ

試合結果報告 7 月 4 日 (月)

JAPAN	VS	CHI
18	前半	8
21	後半	13
	第一延長	
	第二延長	
39	合計	21

個人得点

No.	名 前	前半	後半	合 計
1	中野 智佳			0
2	藤田 明日香	3	2	5
3	三橋 未来	1		1
4	高杉 桃加		1	1
5	河原畑 祐子	1	1	2
6	和田 涼夏		4	4
7	渡辺 樹			0
8	斗米 菜月		1	1
				0
10	伊地知 美姫	3	1	4
				0
12	神谷 怜名			0
13	山口 絵梨香		3	3
14	眞方 彩帆	7	1	8
15	澤井 咲良		1	1
16	大沢アビ直美			0
17	青 麗子	3	2	5
18	渡部 真綾		4	4
	合計	18	21	39

試合結果

戦評

立ち上がり固さが見られ凡ミスが続き、さらに開始2分DFの要渡辺(樹)が負傷退場になり、重い雰囲気序盤となってしまう。オフェンスではチリのDFの広いスペースを利用し、またDFではGK大沢のファインセーブから眞方、藤田の速攻でなんとか6 - 2(10分)とリードしていく。しかしここからチリのアタックDFに足が止まり上手く攻撃ができない時間が続く。DFでもチリのエースサウスポーの力強いアタックに対応できず15分7 - 5と詰められたところで日本タイムアウト。落ち着きを取り戻した日本は斗米のコントロールから伊地知、眞方らが加点し12 - 7とリードを広げた(20分)。焦りだしたチリをDFでミスを誘い、一気に速攻展開に持ち込み、伊地知や藤田らが次々に得点、15 - 8とさらにリードを広げた(26分)。終盤もGK神谷のセーブから眞方の速攻、三橋の速攻と手を緩めることなく加点し18 - 8と大量リードで前半を終えることが出来た。

後半も序盤からDFで優位に立ち、そこから速攻で藤田、眞方、青ら4連続得点で22 - 8(34分)と最高の展開。その後も勢いを止めることなく、河原畑、山口のカットインで加点し37分24 - 11と危なげない展開とする。最後まで全員で集中し、GK中野から和田への速攻。渡部(真綾)の力強いプレーも飛び出し、最後まで高杉のゴールでしっかり締めくくった。

報告記入者 :

岡本 大